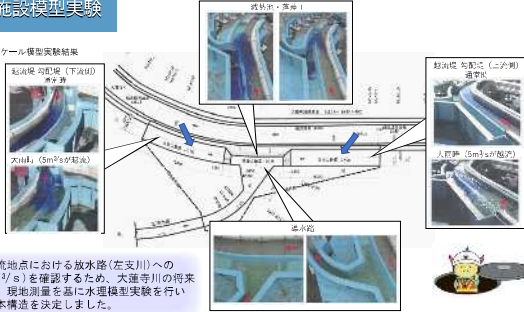


### 左支川分流通設模型実験

■ 1/20スケール模型実験結果



大蓮寺川分流通設地点における放水路(左支川)への分流量(10m<sup>3</sup>/s)を確認するため、大蓮寺川の将来計画に基づき、現地測量を基に水理模型実験を行い分流通設の基本構造を決定しました。

### 施設写真

#### 現川 (改修区間)



現川の流下能力を増加させるために、改修をしました。

#### 堤外水路



九頭竜川へ放流する水路で、通常時は水はありませんが、大雨時には大蓮寺川からの水が流れます。

#### 左支川分流通設



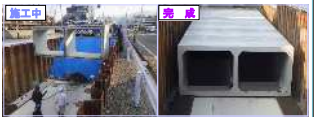
大蓮寺川の水位上昇時に放水路に分流する施設です。この施設で、10 m<sup>3</sup>/s を分流します。

#### 右支川分流通設



三谷川の水位上昇時に放水路に分流する施設です。この施設で、5 m<sup>3</sup>/s を分流します。

#### 2連ボックスカルバート (土留掘削区間)



両側の車を通しながら、大型クレーンでボックスカルバートを据付けました。

#### 鉄筋コンクリート管 (推進区間)



管の位置が深いので、周辺への影響が少ない非開削(推進)工事で施工しました。

### 埋蔵文化財調査

#### 【遺跡位置図】



元禄埋蔵文化財調査区間は、遺跡の調査対象区画となっており、調査の開始、調査開始と調査を分ける七日間の調査準備の準備が完了されています。

#### 【勝山城跡復元図】



【勝山市内】中世街道遺跡が出土！「宿務に遺を移した」文書裏付けの可能性！  
堀内開港遺構（舟、船浮杭）  
中世の船内開港遺構として、同の基礎部（柱穴）や埋没杭、多数の埋没が出土し、文書を裏付ける資料となる可能性がある。

#### 【令和元年～4年度の調査結果】



九頭竜川右岸に約7・5キロ続く勝山城跡は、大蓮寺川を代表する場所。この場所には、大蓮寺川が流れる。この場所には、大蓮寺川が流れる。この場所には、大蓮寺川が流れる。



福井県 奥越土木事務所  
〒912-0016 福井県大野市友江 11-14  
TEL: 0779-66-1221 FAX: 0779-66-1616  
E-mail: oku-dobok@pref.fukui.lg.jp



令和6年11月

## 一級河川 大蓮寺川 元禄線放水路



福井県 奥越土木事務所

## 事業の目的

大蓮寺川は、勝山市東部の大蓮山に源を発し、山地の雨水を集めた後は勝山川準地を縫うように流下し、俣川を合流させた後に浄土寺川左岸に合流する、流域面積6.4km<sup>2</sup>、河道延長2.7kmの一級河川です。流域の約半分が市街地であり、河川両側には家屋が密集している都市河川のため、氾濫すると甚大な災害となります。過去には複数回氾濫しており、特に平成10年8月豪雨では勝山市の中心部が浸水し、非常に大きな被害が発生しました。

浸水被害を軽減し、住民の生命と財産を守るため、治水を全体的に計画規模50年確率に設定し、平成4年から事業を開始しました。現川拡幅案、ダム案、遊水池案、放水路案等の比較検討および協議を行い、現川改修と放水路案を採用し、現在も事業を進めています。

平成28年に現川改修及び令和6年11月に元禄線放水路が完成し、平成10年8月豪雨に対して安全に流せる河川になりました。

今後、立石線放水路の整備を進め、計画規模50年確率を目標に整備を進める予定です。

## 施設の概要



| 【事業経緯】              | 【元禄線放水路の経緯】          |
|---------------------|----------------------|
| 平成4年 事業開始           | 全体延長 820m            |
| 平成16年 工事着手          | 堤防区間：ブロック積、樋門        |
| 平成28年 現川改修完成        | 土留閉削区間：ボックスカルバート（2連） |
| 平成29年 元禄線放水路堤防区間完成  | 推進工区間：鉄筋コンクリート推進管    |
| 令和4年 元禄線放水路土留閉削区間完成 | 右支川（大蓮寺川）分流入工1箇所     |
| 令和6年 元禄線放水路推進工区間完成  | 右支川（三谷川）分流入工1箇所      |

| 【事業費】                       | 【整備効果】   |
|-----------------------------|--|
| 約65億円（現川改修約4億円、元禄線放水路約61億円） | 改善率：1.2未満(2.9m <sup>3</sup> /s)                                  |
|                             | 元禄線放水路完成：1.5 (67m <sup>3</sup> /s)→110年8月大雨(53m <sup>3</sup> /s) |

## 浸水の被害

| 発生年月               | 浸水家数  |
|--------------------|-------|
| 昭和56年7月<br>(台風18号) | 134 戸 |
| 平成9年8月<br>(台風勲輪)   | 4 戸   |
| 平成10年8月<br>(梅雨前線)  | 77 戸  |



## 元禄線放水路施設平面図



## 左支川縦断面図

